

※提出日時：学校再開後の最初の体育の授業時。番号・氏名を記入し忘れずに持参すること！

※インターネット等を利用して調べましょう。

銚田第二高等学校 体育【バドミントン】 知識問題プリント(3年)	年 組 番	評 点
	名 前	

問題1 次の文は、バドミントンの歴史と発展について書いたものである。文中の( )にあてはまる語句を語群から選び、記号で答えなさい。【3点×10】

- (1)バドミントンの発祥は、19世紀中頃に( ① )で誕生した、バドルドア&( ② )が有力な説であるといわれている。  
(2)1893年に(①)で協会が設立されルールが統一された。そのルールのもと、1899年に第1回( ③ )が開催され、1934年には( ④ )が設立された。  
(3)わが国へは( ⑤ )初期に伝えられたと言われるが、本格的な普及は1946年に( ⑥ )が設立されてからである。  
(4)オリンピックにおいては、1972年ミュンヘン大会、1988年( ⑦ )大会では( ⑧ )競技として採択され、1992年の( ⑨ )大会からは、( ⑩ )競技として採択されている。

<語群>

ア. 全英選手権大会 イ. 日本バドミントン協会 ウ. イギリス エ. 国際バドミントン連盟  
オ. 正式 カ. バルセロナ キ. シャトルコック ク. 公開 ケ. 大正 コ. ソウル

- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦  
⑧ ⑨ ⑩

問題2 次の文中の( )から正しいものを選び、記号で答えなさい。【2点×5】

- (1)バドミントンの試合は通常(① ア. 3 イ. 5 ウ. 7)ゲームで行われ、(② ア. 2 イ. 3 ウ. 4)ゲームを先取した方が勝ちとなる。  
(2)1ゲームは(③ ア. 15 イ. 21 ウ. 25)点で争う。  
(3)ゲームの終盤になって両者のポイントがタイスコアになった場合は、(④ ア. 先に1点先取した方 イ. 最初に2点リードした方)の勝ちとなる。  
(4)29対29まで決着がつかなかった場合は、(⑤ ア. 先に30点を取った方 イ. 先に31点を取った方)が勝者となる。

- ① ② ③ ④ ⑤

問題3 次の文はバドミントンのダブルスの競技方法についてまとめたものである。文中の( )にあてはまる語句を、語群から選んで書きなさい。【2点×6】

- (1)サービスは( ① )のサービスコートに向かって打つ。  
(2)サーバーの得点が( ② )の時は右コートにいるプレーヤーから、( ③ )の時は左コートにいるプレーヤーからサービスを行う。  
(3)サーバー側がラリーに勝った時、( ④ )が1点を獲得し、そのサーバーがもう一方のサービスコートから再びサービスをする。  
(4)サーバー側がラリーに負けた場合、( ⑤ )が1点を獲得し、( ⑥ )が移行する。

<語群>

ア. 勝者 イ. 敗者 ウ. 対角 エ. サーバー側 オ. レシーブ側 カ. サービス権  
キ. 奇数 ク. 偶数  
① ② ③ ④ ⑤ ⑥

問題4 次の用語にあてはまる説明を下から選び、記号で答えなさい。【2点×9】

- ①フットフォルト  
②ボーク  
③インターフェア  
④レット  
⑤オーバーザネット  
⑥ホールディング  
⑦タッチザネット  
⑧ダブルタッチ  
⑨ドリブル

<説明>

ア. ラケットでシャトルを保持したり、振り投げる。  
イ. 相手コート内のシャトルを打つ。  
ウ. 同一プレーヤーが連続してシャトルを打つ。  
エ. ダブルスで、同一チームの2人が連続してシャトルを打つ。  
オ. サービスのとき相手をまどわす行為をしたり、遅らせる。  
カ. 相手のプレーを妨害する。  
キ. サービスのとき、片足を上げたりずらしたりする。  
ク. ノーカウントでやり直しのこと。  
ケ. プレーヤーの身体、着衣、ラケットがネットに触れる。

- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦  
⑧ ⑨

問題5 次の文で、正しいものには○を、間違っているものには×を書きなさい。【3点×10】

- ①ラケットの長さやフレームの大きさには、特に定められた規格がある。  
②服装は白一色が原則であるが、相手または観客に不快な感じを与えないようなものを着用すればよい。  
③コートでのテストマークは、試打のときのシャトルの正しいフライトの範囲を示す。  
④サービスのとき、シャトルの最初の接触点がコルク(台)でなくても、フォルトにはならない。  
⑤シャトルが天井に触れた場合はレットになり、プレーをやり直す。  
⑥サービスを空振りしても、フォルトにはならない。  
⑦サービスコートは、シングルスもダブルスも範囲は同じである。  
⑧ロングハイサービスは、相手コート奥深くをねらって打つサービスで、シングルスでよく使われる。  
⑨インターバルは一切認められない。  
⑩すべてのゲームで、一方のサイドの得点が11点になったとき、60秒を超えないインターバルが認められる

- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦  
⑧ ⑨ ⑩